

第24期第16回（平成31年度第1回）公民館運営審議会 会議録

開催日時	平成31年4月18日（木） 午後2時～4時
開催場所	中央公民館・視聴覚室
委員	（出席者）佐々木会長、山崎副会長、小野委員、川村委員、若野委員 木村委員、新井委員、杉本委員、五十嵐委員、柳下委員 （欠席者）上林委員 ※役職者以外は、名簿記載順
職員	小俣社会教育部長、佐伯中央公民館長、富田中央公民館事業係長（記録）、佐野南街公民館長、森田狭山公民館長、中里蔵敷公民館長、三宅上北台公民館長
傍聴者	0人
会議次第	1 審議事項 当年度当初予算の概要について 2 報告事項 都公連委員部会運営委員会定例会（第11回）
配布資料	（全委員に当日配布） ・資料1 平成31年度社会教育部関係予算資料 ・資料2 公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取組 ・資料3 平成31年度事業計画 平成30年度事業報告 他
開会前 事務局 佐伯館長	事務局からの報告等 3月31日付解嘱手続き中の委員の案内 公民館運営審議会委員であった方から、3月31日付けで辞任の届出があり、解嘱の手続きを行いました。 後任につきまして、平成31年4月12日付けで、東大和市小学校中学校校長会から、第二中学校校長が推薦されました。 本日は、開会に先立ちまして小俣社会教育部長から、委嘱状の交付を行わせていただきます。 （小俣部長から委員へ委嘱状交付）
佐伯館長	ありがとうございました。 ここで、新たに公民館運営審議会委員に委嘱されました委員からごあいさつをいただきます。
委員	挨拶
佐伯館長	小俣部長におかれましては、次の会議の関係で、ここで退出させていただきます。
小俣部長	小俣部長退出
佐伯館長	4月1日付けで職員の異動がありましたので、お知らせさせていただきます。 中央公民館長の尾又恵子氏が3月31日付けで定年退職、4月1日から再任用職員として、社会教育課へ配属となりました。後任として、社会教育課から佐伯が着任しました。 中央公民館の宮地主事が都市計画課に異動いたしました。後任として、都市計画課より高木主任が着任しました。 上北台公民館長の蓑田館長が秘書広報課市民相談係長に異動いたしました。後任に、蔵敷公民館長であった三宅館長が着任いたしました。 蔵敷公民館長には、環境課主査であった中里館長が着任いたしました。 それでは、ここで、ごあいさつをさせていただきます。
尾又主事	挨拶
蓑田係長	挨拶
宮地主事	挨拶
中里館長	挨拶

三宅館長	挨拶
佐伯館長	挨拶
会長	審議事項「当年度当初予算の概要について」を議題と致します。佐伯中央公民館長、説明をお願い致します。
佐伯館長	<p>まず、中央公民館全体の予算概要を説明させていただきます。 おおまかな説明になりますので、私のほうから一括して説明させていただきます。</p> <p>資料1、平成31年度社会教育部関係予算資料 各課における特徴的な事業公民館をご覧ください。この資料は、4月16日に開催された社会教育委員会議に提出した資料を使用しております。</p> <p>中央公民館は、昭和49年8月から開館し、避難場所として指定されており、地震その他の衝撃で天井の脱落が起こらないように改修しなければなりません。平成26年度に構造物の耐震補強工事が実施されましたが、非構造物の補強工事は未実施であったため、平成30年度に天井脱落防止のための天井改修工事設計委託を進めてまいりました。</p> <p>平成31年度は、①の中央公民館ホール天井改修工事費は、社会資本総合交付金を活用し、ホール天井部分の天井版、水銀灯を撤去し、新たに、幕天井及び、LEDライトに改修する工事を、本年9月から翌年3月までを予定しております。ホールにつきましては、11月の市民文化祭、福祉祭終了後から使用ができなくなることから、利用者への、周知にも努めてまいります。</p> <p>②の中央公民館外壁改修及び屋上防水工事費は、経年劣化により、外壁や、学習室棟の屋上において、雨漏り箇所が見られ、天井、壁などに影響が出ている現状であります。このままの状態が続くと、建物の強度が弱くなる恐れがあるため、改修するものであります。本年6月から11月まで工事を予定しております。工事に伴う利用者への影響であります。建物周辺に足場を設置する予定であり、利用者の安全に配慮をしながらすすめてまいります。</p> <p>平成31年度社会教育部関係歳入予算総括表をご覧ください。歳入については、平成31年度395万9千円を計上しております。新規事業としましては、社会資本整備総合交付金277万8千円につきましては、中央公民館ホール天井改修工事にかかる費用に対する国庫補助金であります。</p> <p>スポーツ振興費等事業費補助金20万5千円は、蔵敷公民館事業で「外国人と市民との交流会」を行うことに伴い、東京都の補助金を活用するものであります。</p> <p>その他の、公民館使用料、電子複写機使用料、印刷機使用料、電話使用料は、過去の実績等に基づき積算しているものであります。</p> <p>平成31年度社会教育部関係歳出予算総括表をご覧ください。全5館合計で平成31年度は1億2,972万6千円の予算となっております。</p> <p>ページをお開きください。平成31年度社会教育部歳出予算総括表、中央公民館関係費をご覧ください。中央公民館事業費は、9,890万円で、6,344万8千円の増となっております。南街公民館事業費は、380万6千円で、前年度比7千円の減となっております。狭山公民館事業費は、1,392万8千円で287万9千円の減となっております。蔵敷公民館事業費は、918万5千円で381万4千円の減となっております。新堀地区会館で行う公民館事業費は18万9千円で4千円の減となっております。上北台公民館事業費は、371万8千円で2万4千円の増でございます。</p> <p>ページの右端の丸付き数字は前のページの特徴的な事業が含まれている項目を示しております。①及び②につきましては、中央公民館ホール天井改修、外壁改修及び屋上防水工事の内容であります。③は、中央、狭山、蔵敷公民館事業費欄にございます。これは、平成31年度から、市の公共施設等マネジメント課が、清掃委託、機械警備、自動ドア保守点検などの建物に</p>

	<p>関する維持管理委託業務を一括して契約したため、その委託予算相当額が公民館事業費から減額となったものであります。</p> <p>なお、南街・上北台につきましては、管理は地域振興課市民センター系の業務となっておりますことから、公民館では管理費の計上はいたしておりません。</p> <p>なお、金額の詳細、各事業につきましては、後ほど係長、地区館長から順次ご説明致します。</p> <p>次に、公民館に関わる東大和市の各種計画と具体的な取り組みをご覧ください。事業内容に入りたいと思います。ページで校正されております資料2をご覧ください。表は、左側から計画名、29、30年度までの実績、31年度は予定を示してあります。公民館事業は、東大和市で策定しております数々の計画の推進を図る目的を担っております。</p> <p>各計画名における太字は、市、教育委員会が策定した第2次基本構想、各種計画に掲げられています。公民館に関する施策などに対しての29、30年度実績、31年度予定がそれぞれ記載されております。それぞれの計画書全文につきましては、本庁3階行政資料室、中央図書館レファレンス室地域資料コーナー、東大和市ホームページなどでご覧いただくことが出来ます。</p> <p>五館合同事業、平成31年度事業計画、平成30年度事業報告について、それでは、A3資料3、平成31年度事業計画、平成30年度事業報告の五館合同事業をご覧ください。</p> <p>表の見方ですが、一番左の欄が対象、次が事業名、その右に平成31年度の事業計画の講座名・事業内容、目的、期間・回数、対象・定員、予算の順に、その右側に平成30年度の事業報告、期間・回数、対象・参加者数・決算、課題・成果、今後の方向性をお示ししております。</p> <p>事業名につきましては、「夏休み☆みんなで作る遊空間」「ヒガシヤマト未来大学」「おとなたちの公活パーティー」「デジタルアーカイブ講座」「公民館開館50周年記念事業実行委員会」「こうみんかんだより発行」「用紙援助事業」でございます。平成30年度実績を踏まえ、平成31年度も実施していく事業が多数ございますが、詳細については、今後調整していくものもございます。</p> <p>私からの説明は、以上でございます。</p>
会長	最初に説明いただいた資料1について、委員の皆様からご意見ございますか。
委員	②外壁改修及び屋上防水工事を6月からやるということですが、まつりがあると思うのですが支障がないということですか。
富田係長	工事を具体的にいつから始めるかというところを、建築課と調整をしています。こちらの希望としては公民館まつりが終わった後に着工したいなと思っておりますが、業者との兼ね合いもございまして、決まり次第周知していきたいと思っております。
委員	工事をしている間は使えないということですか。
富田係長	公民館の利用は通常通り行えます。特に利用制限をかけることはございません。
会長	次に、資料2 予定について質問ご意見ございますか。
委員	資料2のウの各種講座や市民大学・東大和グリーンカレッジの欄で31年度の予定の所は斜線になっているのは、どのように読み取ればいいですか。
富田係長	市民大学・東大和グリーンカレッジの事業につきましては、平成29年度をもって終了とさせていただいた結果、31年度はこの事業については行わないということで斜線をつけさせていただいております。
	ヒガシヤマト未来大学で実現できる可能性のあるものにつきましては、各

	種計画のほうに盛り込ませていただいています。
副会長	50周年の周年事業の取り組みはどちらに載っているのでしょうか。
佐伯館長	公民館の開館50周年事業の実行委員会のことかと思われませんが、資料3の五館合同事業のその他のところに記載させていただいておまして、31年度はここに位置づけて進めて行きたいと考えております。
会長	次に、資料3の五館合同について質問ご意見ございますか。
委員	ヒガシヤマト未来大学について、31年度は斜線になっているのですが、具体的には予定はあるのでしょうか。
佐伯館長	資料3の未来大学の開校式とオープンキャンパスについて平成30年度は実施があったのですが31年度は同じ内容はやりませんが、ヒガシヤマト未来大学中央・南街・狭山・蔵敷・上北台と引き続き実施していきたいと考えております。
副会長	五館合同交流会のことは、どの位置になるのでしょうか。
富田係長	五館合同交流会は利用者連絡会の主催という意味合いがございまして、公民館の主催事業ではないということでこちらには載せていません。
会長	では、五館合同事業についてはよろしいですか。 次に「平成31年度事業計画 平成30年度事業報告」から中央公民館事業を中央公民館富田事業係長お願い致します。
富田係長	<p>それでは、平成31年度の中央公民館事業について、ご説明致します。</p> <p>五館合同事業の続きの、中央公民館の欄をご覧ください。</p> <p>上から3段目、事業名「人形村のなかまたち」についてご説明致します。</p> <p>「人形村のなかまたち」は、市内の子どもたちに生の人形劇の楽しさを伝えるとともに、市内で活動している人形劇サークルの発表の場を設け、その活動の活性化を図ることを目的とした事業で、今年度で29回目を迎えます。3歳から小学校3年生くらいまでの子どもたちを対象としており、毎年200人前後が来場される大変活気のある事業でございます。例年2月に中央公民館ホールにて事業実施をしておりますが、今年度はホール天井改修工事の実施期間となっております。事業実施の時期、および実施場所につきましては、ご協力をいただいております出演団体の皆様と検討し、引き続き魅力ある事業にしていきたいと思いますと考えております。</p> <p>続きまして、上から2番目の「ビートクラブスタッフ養成講座」でございます。中央公民館事業の「障がい者青年教室 ～青年ビートクラブ～」のボランティアスタッフへの参加を促す事業として実施しております。青年ビートクラブは職員の他に、ボランティアとして参加していただいている方にご協力をいただきながら事業実施をしております。新規にボランティアスタッフを確保するための1つの取組として事業を実施しております。昨年度は講座の参加者にビートクラブのイベントに出演してもらい、講座での成果を発表してもらおうという取組を実施いたしました。今年度につきましても工夫を重ね、新規のボランティアスタッフの確保に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>続きまして、一番下のこうみんかん保育室体験講座についてご説明致します。この事業は保育室の利用率向上を図ること、また、保育室を利用しているグループへの新たな会員の参加や、保育室利用を利用しているグループの安定した学習機会の確保のための支援事業として実施する講座でございます。なお、こちらの事業は昨年度途中、保育士賃金の予算不用見込額を活用し、試行的に実施をしたものでございます。今年度はPR方法や実施方法を改善し、より良い事業に展開できるように努めてまいりたいと考えております。</p> <p>つづきまして、2ページ目をお開きください。一番上の「中央公民館まつり」でございます。中央公民館につきましては、2年に1度、中央公民館ま</p>

	<p>つりを実施しており、今年度開催させていただきます。開催日は、6月15日土曜日、6月16日日曜日の2日間でございます。すでに実行委員会が立ち上がり、実行委員会が中心となって開催に向けての準備を進めているところでございます。より良いものにするのはもとより、中央公民館をご利用いただいている皆様同士と、公民館職員との繋がりを持つ機会として、大変有意義な事業でございます。しっかりと準備を進め、盛大な公民館まつりにしてまいりたいと考えております。</p> <p>次のページをお開きください。最後に、一番下の「シニアクラスで学ぶ！楽しむ！」でございます。公民館がない新堀地域において実施している高齢者向けの出張講座で、新堀地区会館で行っております。毎年、定員以上の応募がある人気講座であり、講座内容も充実しており、参加者から大変好評を得ております。市民の方が講座を企画する「市民企画講座」として長年定着している事業でもあり、毎年企画委員として参加していただいている市民の方もいらっしゃいます。参加者、企画委員それぞれが、まさに「学ぶ！楽しむ！」ことを実現できる講座でありますことから、今後も継続して事業を実施してまいりたいと考えております。</p> <p>説明しました事業以外の中央公民館事業につきましては、一覧をご覧ください。</p> <p>説明の補足ですが、先程ご説明しました「公民館保育室体験講座」につきましては、中央公民館の他に南街公民館と上北台公民館につきましても同様の事業を実施しておりますので、こちらも合わせて今後とも実施して行きたいと考えております。</p> <p>中央公民館事業の説明は以上でございます。</p>
会長	中央公民館事業について質問ご意見をお願い致します。
副会長	「公民館保育室体験講座」について教えてください。このような取り組みは今までに無い取り組みで、自主グループのお母さんたちが保育室を使うにあたっては、自分たちで保育料を払って活動している大切な活動に、公民館にご協力いただきまして、成果としては実際に継続に繋がり、素晴らしい事業だと思います。昨年度は1グループに対して3回公開講座を開く事業を実施していただきまして、今年度も対象グループ3回というのは、昨年度と同様の回数ということでよろしかったでしょうか。
富田係長	ご指摘のとおり、今年度につきましても、昨年と同様に対象グループ3回分の予算計上ということで考えております。
委員	中央公民館まつりに関して、何回か私も参加させていただいておりますけど、グループ同士の交流を目的として開催するという欄がありますよね。展示をしたり発表をしたりしていますけど、特に今回はそれに特徴を持たせる何かをお考えになっていますか。
富田係長	正直なところ前回と変わって特別な取り組みというのは設けていないかとは思いますがなかなか、2年に1度の集まりという事で、中央公民館はグループ数も多いので、なかなか皆さんで話をする機会が持てないという現状もあります。実行委員会やお手伝いなどで参加していただくことで、各グループの繋がりが持て、実施の意義があるのかなと考えております。
委員	今までもグループ同士の交流が色々あったと思いますけど、なかなかグループ同士の交流は大変難しい気がします。実行委員会で色々計画されていると思いますが、何か奇抜なアイデアとかそういった事が欲しいなど。前々回あたりの中央公民館まつりのオープニングイベントが大変素晴らしくて、ホールがいっぱいになっていました。グループ同士の交流ではなかったですが、特徴ある催しがありました。グループの交流を目的と日頃の学習の成果を発表する場ですが、その辺を実行委員会で色々考えていただければありがたいなと思っております。

副会長	中央公民館まつりの実行委員をさせていただいています。お手伝いをそれぞれがやりながら、グループ間を超えた協力を得られるような感じがあります。中央公民館のお手伝いの募り方は表に書いただけというのがこれまでのやり方だったのですが、他館の募り方を聞くと、実行委員の人たちがお世話をされて募っているという話も聞きました。今回は全体会で具体的にお手伝いを細分化して募りましたら、結構皆さん手を挙げてくださる状況がありましたので、お手伝いをしながらグループ間の親睦が深まっていくのが、今までに無い盛り上がりを感じております。発表しないグループもお手伝いに手を挙げてくれていますので、勢いは感じております。交流を大切にしています。
委員	公民館まつりですからなかなか難しいのですが、五館交流会は各館の事業報告をするので、かなり各館の交流の場が出来ます。公民館まつりではなかなか座談会みたいなものはないですよ、サークル同士の交流は難しいので、そのあたりをお考えいただければと思います。
副会長	全体会を利用して看板の折鶴を皆で剥がすとか、話し合い以外の皆でやる取り組みとかを盛り込みながらやっています。
委員	今は調整会議がなくてなかなか交流する場がないので、その辺を宜しくお願いします。
会長	続きまして南街公民館事業です。佐野館長お願いします。
佐野館長	<p>それでは、平成31年度 南街公民館の事業計画の主なものにつきまして、ご説明致します。説明資料の南街公民館のページをお開きください。</p> <p>最初に、子ども対象の事業で、1番上の子どもたちとの公民館&児童館でございます。この事業は公民館で活動をしている大人と児童館に遊びに来る子どもたちが遊びや体験を通して異世代間の交流を図ることを目的に実施する事業でございます。なお、実施にあたりましては利用者連絡会との共催となっております。</p> <p>次に、成人対象の事業で、上から2番目の保育付講座でございます。昨年度は2本の保育室講座を実施しておりましたが、今年度は1本にまとめて9月から12月に実施を計画しております。子育て中の親が抱える問題を考え、仲間づくりをする場を提供するとともに、自主グループ化を目指して実施致します。</p> <p>続きまして、一番下の趣味・学習講座です。昨年度は趣味講座、学習講座とそれぞれ実施しておりましたが、今年度は1本化して実施することにいたしました。趣味や教養を深める学習や、地域活動、公民館活動を通じて、生き活きと生活するきっかけづくりの機会と致します。</p> <p>続きまして、裏面をご覧ください。上から2番目の街づくり懇談会でございます。内容は、安心安全な住みよい街づくりを目指した学習をする事業として実施を致します。なお、こちらの事業は市民企画運営講座として実施致します。</p> <p>最後に、一番下の新春コンサートです。こちらは南街公民館独自の事業として多くの方に親しまれております。内容は利用グループと地域の音楽愛好者による日頃の学習活動の成果を発表するコンサートです。なお、実施にあたりましては利用者連絡会との共催となっております。</p> <p>以上、5つの事業を説明させていただきました。その他の事業につきましてはお手元の資料をご覧ください。</p> <p>南街公民館の事業計画につきましては、以上でございます。</p>
会長	南街公民館につきまして、質問ご意見がございましたらお願いします。(質疑なし)
森田館長	それでは、狭山公民館事業について、森田館長お願いします。
森田館長	それでは、平成31年度 狭山公民館の事業計画の主なものにつきまして、ご説明致します。説明資料の狭山公民館のページをお開きください。

	<p>最初に、子ども対象の事業で、1番目の狭山子ども体験教室でございます。この講座は地域の方々を講師として、様々な体験をしながら楽しく学ぶことを目的として年3回開催致します。</p> <p>次に、成人対象の事業で、上から4番目の親子講座でございます。幼い子どもをもつ親の学習と親子同士の交流を促進する内容の講座として行います。事業内容は昨年度から企画委員を募集して検討しており、第1回の企画委員会を5月31日（金）に予定しております。</p> <p>続きまして、一番下の子育て応援講座でございます。この講座は、小学校、中学校世代の子どもをもつ親や祖父母などの学習と参加者同士の交流を促進する内容の講座を行います。内容については現在、検討中でございます。</p> <p>続きまして、裏面をご覧ください。上から2番目の地域デビュー講座でございます。内容は、定年間近な人や退職されて間もない方、現役世代の方などを対象に、地域活動や公民館活動への参加に資する内容としております。今年度は色えんぴつの使いやすさと水彩絵の具の美しさを合わせ持つ「水彩色えんぴつ」を学ぶ内容といたしました。</p> <p>続きまして、上から3番目の異世代講座でございます。この講座は、昨年度から実施しており、子どもから高齢者の幅広い世代の仲間づくり、生きがいづくりを基本とした学習を提供いたします。今年度は小学生でプロ棋士になった仲邑菫（なかむらすみれ）さんが話題となった囲碁を学ぶ機会といたしました。</p> <p>以上5つの事業を説明させていただきました。その他の事業につきましてはお手元の資料をご覧ください。</p> <p>狭山公民館の事業計画につきましては、以上でございます。</p>
会長	狭山公民館について、質問ご意見がございましたらお願いします。
委員	異世代講座に関してお伺します。囲碁でされるという事で、去年は将棋で藤井聡太さんが有名になった時で、そういう企画を公民館でしていただいて私も参加させていただいたんですけど、親子でかなりの人が見えられまして、普通の将棋とその他色々な将棋を教える先生がいて、喜んで皆さんやっていたんですけど、今度は特別に何か考えている企画はあるんですか。
森田館長	話を今詰めている段階なんですけど、こうみんかんだよりの5月1日号に掲載されますけど、7路盤を使ってお子様でも簡単な囲碁をやるように話を進めています。いきなり囲碁をやってしまうとお子様は分からなくなってしまうので、将棋と同じように遊び感覚で出来るものを踏まえて企画しています。
会長	他に狭山公民館事業についてございますか。 次に蔵敷公民館事業について、中里館長お願いします。
中里館長	<p>それでは、平成31年度の蔵敷公民館の主な事業について、ご説明致します。</p> <p>まず始めに、事業名「子どもフェスティバル」についてご説明致します。今年度で34回目になります伝統ある行事ですが、青少年対策第7地区、9地区と共催で、第5中学校にボランティア協力という形で実施しています。地域と連携した共催事業として今後も継続して開催していきたいと考えています。</p> <p>続きまして、事業名「外国人と市民との交流会」についてご説明致します。在住市民や外国人に日本文化に親しんでもらうと同時に参加者同士の交流を図ることを目的として開催してきた事業です。今年度は第6回目を迎え、会場となる中央公民館のホールの天井改修工事の関係から9月29日、日曜日に開催を予定しています。日本語学習グループ、国際交流同好会の方々及び公民館利用グループと協力しながら実施してまいります。東京都のオリンピック・パラリンピックに関する事業に該当するということから今年度もスポーツ振興等事業費補助金を申請し、2分の1の額の補助を受けて事業の運</p>

	<p>営に当てる予定です。</p> <p>続きまして、事業名「成人教養講座」についてご説明致します。海外からの来訪者を受け入れるための英語での基礎知識、マナー、東大和のまちを案内するためのコツなどを学び、今年度は新たに市内の魅力ある地域について、地域ガイド体験を予定しています。この事業も東京都のオリンピック・パラリンピックに関する事業に該当するということから今年度もスポーツ振興等事業費補助金を申請し、2分の1の額の補助を受けて事業の運営に当てる予定です。</p> <p>蔵敷公民館事業の説明は以上でございます。</p>
会長	蔵敷公民館事業について、質問ご意見がありましたらお願いします。
委員	成人教養講座の、「あなたが主役」は講師の方は目処を立てられているんですか。
中里館長	継続事業ですので、前年度と同じ方です。新たに今年度は地域のガイドを体験していただくような講座を選ぶ予定です。
委員	ご承知の様に産業振興課が観光ガイドの会を作って、こういう事も含めてやっていますので、情報交換しておかれるといいかなと思ってお聞きしました。
会長	蔵敷公民館について他にございますか。 次に、上北台公民館事業について、三宅館長お願いします。
三宅館長	<p>それでは、平成31年度の上北台公民館の主な事業について、ご説明致します。上北台公民館事業のページをご覧ください。</p> <p>上から1番目、事業名「次世代育成講座」についてご説明致します。内容として大きく分けて2種類の事業をしております。講師陣を今年度もガリレオクラブにお願いし、カリンバ指ピアノ作成を予定しています。</p> <p>もう1つの方については、6年間「アラ中読書会」を開催してまいりましたが、参加者数も減ってきたこともあり年度末に講師と打合せをして、読書会は終了することになりました。また中学生世代に向けて、新たな内容を企画していく予定です。</p> <p>続きまして、2つ下の事業名「保育付講座」でございます。前期講座は、子育て中の女性を主な対象と設定し、「おむつなし育児とアドラー心理学でのびのび子育て」を実施することに決定しました。現在、保育室利用のない曜日で設定し、自主グループ化を支援していきます。詳しくは、本日配布させていただいたチラシをご覧ください。もう一講座については、10月下旬頃から「地域発見講座」に保育を付けて開催する予定です。</p> <p>続きまして、1つ下の事業名「やりがい講座」でございます。「さあ、自立した市民になるために地域で多足のわらじをはこう」というタイトルでリタイア前後の世代を対象に「地域デビュー」のコツからキャリアを活かして地域に貢献していただく道筋となる内容を6月から6回にわたり実施します。講師は、コミュニティビジネスの提唱者でいらっしゃる細内信孝氏を予定しています。詳しくは、本日配布させていただいたチラシをご覧ください。</p> <p>続きまして、1つ下の事業名「地域課題講座」でございます。こちらは、1つは市民企画講座で、市民の方と内容を検討していき来年1月～3月に実施する予定です。またもう1つは、市民のニーズを受けたテーマを取り上げていく予定ですが、現在のところ内容は未定です。</p> <p>次のページ2つ目の上北台公民館まつりでございます。第1回目の役員会が今週土曜日開催の予定で日程はまだ決まっておりません。10月中下旬の土曜日・日曜日で開催予定です。</p> <p>上北台公民館事業の説明は以上でございます。</p>
会長	上北台公民館事業について、質問ご意見ございますか。
委員	やりがい講座に関して、目的は地域デビューのきっかけというのはよく分

	かるのですが、事業内容に関して、これを見てもよく分からないのですが、もう少し具体的に説明していただけますか。
会長	チラシの裏に内容が書いてあります。委員の名前も入っています。
委員	こういう類の講座は対象者が難しいのですよね。五館合同で公活パーティーをやりましたよね、狙いとか視点はいいと思うのですが、去年の様な事だと参加するグループががっかりしちゃいます。こういう事に対する取り組みはものすごく難しいです。出てこない人に出てきてっていう企画ですから。狙いは大賛成なのですが、どうやって出てきていただくか、乱暴な言葉で言うと中高年引きこもりみたいな人たちもいるのですよね。講座に参加している人たちのサークルを作って一緒に活動しましょうと持っていくのか、どこを対象にやっていくのか。五館合同のところで言い忘れたのですが、昨年ああいう試みでやっていただいたのですが、参加したサークルの人たちはある意味で動員力PR力はこんなものかと、大変がっかりしていますから、今年は是非参加しそうなグループの意見を聞くとか、そういうステップを入れていただけたらなど、公活パーティーに関してはお願いします。
会長	せっかくですから、資料3五館合同事業の「第二回おとなたちの公活パーティー」です。30年度の実績が書かれています。
委員	一般参加は残念ながら2名でした。狙いはいいのですが、場に来てくれる方をなかなか引っ張り出せなかった。これに限らずこの手の事業をやった時に、思うほど出て来てくれない、過去もそうですから、その辺をどうして行くか、また五館で知恵を出し合うと思うのですが、一緒にやって行きたいという参加するサークルも各館にありますから、そういう人たちの意見も事前に聞いていただくとか工夫していきたいですね。
委員	委員のお話はよくわかりました。タイトルにもう少し引き付けるような何かあったほうがいいと思います。テーマというのが大事なと感じました。
副会長	チラシからだけではわかりきれないところを、お知り合いとかに知った人が伝えることもいいのかなと思ったので、チラシだけでは伝わらないところは声かけるとその人にヒットすることもあると思うので、その方に届ける声も必要かなと思いました。
会長	他に、上北台公民館事業について何かございますか。 (質疑なし) 五館の説明が終わりました。戻って何か質問ございますか。
副会長	公運審をさせていただいて、地域と学校の協同というところで、公民館が学校のほうと一緒に何か出来ないかというお話が有り、各サークルに何か出来ませんかという呼びかけも公民館側からして下さった動きがあったと思うのですが、今9小だけがコミュニティスクールというのを始めています。 今、子どもたちの危機を感じているのが、学校の授業が長くなっている事、そこから家に帰るまでにはお母さんが車に乗せて、地域を歩かず、地域を感じず、塾や習い事に向かうという毎日を送られているということで、良いか悪いかということではなくて、地域を感じる場所も時間も機会も今の子どもたちは無いなと感じています。子どもたちが公民館に来てもらいたいという所では、遊空間の活動が今あって、学校にチラシが配られて大人気の地域を感じられる機会があって凄く良いなと思っているのですが、子どもたちは非常に忙しい状況です。学校としても地域の人たちを取り込んで触れ合う機会を作っているのは感じているのですが、公民館として学校と何か出来る取り組みっていうのは近年検討していますか。コミュニティスクールなどを通し、公民館のキャリアを活かしたものが学校で活かされる、子どもたちも学校に行って地域と触れ合える時間を、公民館の事業として何か出来るものがあると良いと思います。9小がやられているコミュニティスクールはどうい

	ったものなのか、教えていただければと思うのですけど。
委員	全体的なことでも良いですか。コミュニティスクールという形で地域との連携ということで九小が五中委員会を中心に進めています。コミュニティスクールでなくても、他の学区も社会に開かれた教育課程ということで、社会の風を子どもたちの中に入れないと、子どもたちのキャリア教育ということで、生涯教育の姿とも、例えば人生100年ということで子どもたちもどんどん寿命が延びていく中で、常に学び続けるというところで学校と連携が出来るかなと今聞いていて感じました。学校は授業が一番なのですけど、授業で何とか交流できないかなと、例えば簡単に言えば家庭科で調理の時にそういうサークルがあったら、子どもたちの興味関心が広がって生涯教育に繋がるかなと感じました。
副会長	そういったところで、公民館活動が地域に活かされる場が増えそうで、今の様な形だったら何か出来るのかなと思いました。学校と公民館が繋がっていくようにするには、どのようにしていけばいいのですかね。
委員	副会長が言われたように、公民館が学校といわゆる学習と密接に関係して貢献していけるかというのはとっても大事なことだと思うのです。この前の公民館の研修会で、地域のサークルの人が講座から生まれて防災のサークルをつくって、防災で子どもをいかに助けるかということをやったので。サークルだけでなく、老人会や自治会そういった団体と一緒にやるのは地域に貢献することと一緒になんですよ。PTAだとか学校等に働きかけたら公民館凄いですよ。委員の話は大賛成です。
委員	二中だったのですが、中学2年の時に職業体験に3日間色々な会社に行ったのですが、男の子なのであまり情報が入ってこないのですが、図書館とか銀行とか色々な業種がありますよね。公民館は見えなかった気がするのですが、こういう職業があるというふうに先生が多分説明してくださったと思うのですけど、職業体験に行くか、行かないのかではなくて、こういう職業もあるよとか、こういうコミュニティーの場所があるよという説明があったのかどうか定かではないのですけど、そういう時に触れてみると子どもたちも児童館は小学生の時に行ってた子もいるので、その延長として公民館でこういう事やっているのだからという仕事の内容とか説明が少しでもあると、子どもたちの心の中に残るじゃないですか。仕事の内容で体験するのは難しくても、きっかけとして説明とか、パンフレットとか、いっぱい資料をもらって帰って来ていたので、その中に入っていると子どもたちは一通り読みますから、あると違うかなと思います。
佐伯館長	今の職場体験の話は、中学校から市役所の方にも受け入れていただく職場ありませんかというオファーが各学校からありまして、私が前任の社会教育課の時は、郷土博物館が受け入れの対象となっていました。郷土博物館では講座のお手伝いをしてもらったりとか、資料を作ってもらったりとか色々館内を回ってもらったりとか色々体験してもらって、終わった後に感想をいただくと、自分たちが見えてない所を気がついたりとか、3日間良かったっていうのが概ねの答えでした。あと、市役所では土木課で駐輪場の整備をしたり、日頃外から見ているのだけれど、実際にやってみて、経験をjして、視点をもって生かして体験してもらおうのがあったと思います。ただ、受け入れられる月と出来ない月というのがあるので、すべて受け入れられるとは限らないのですが、公民館は残念ながら受けていないというところが現状でございます。
委員	公民館のサークルに働きかけるのはいかがでしょうか。例えば、上北台でおやじの料理に実習を見せてもらおうとか、実際に何か作ってもらおうとか。公民館側がサークルに学生さんも受け入れてくれとかとちょっと思いました。
会長	以上で審議事項を終了します。では次の、報告事項に進ませていただきます。

	す。都公連委員部会運営委員会定例会（第11回）について、新井委員お願い致します。
委員	※各種研修報告書に基づき報告が行われました。
会長	なお、平成31年度の委員部会についても引き続き委員にお願い致します。事務局から追加事項はありますか。 本日予定した議事はすべて終了しました。閉会前に副会長からご挨拶をお願い致します。
副会長	挨拶
会長	これもちまして、第24期第16回公民館運営審議会を閉会致します。お疲れ様でした。